



静岡市の農地利用集積と荒廃農地対策について 関係機関と情報共有を行いました

中部



NO IMAGE

令和2年6月4日（木）、静岡総合庁舎会議室において、令和2年度の農地集積と荒廃農地対策について、静岡市、JAしみず、JA静岡市、農業振興公社、中部農林（農業振興部、農山村整備部）で、目標及び実行策について協議し、情報共有を図りました。

人・農地プランの実質化を推進することと、本年度集積目標55haに向けた新規集積の推進を図ることを各機関と合意しました。

また、静岡市単独事業による荒廃農地解消事業の募集が開始され、申請ありとの情報を確認しました。

中部農林事務所生産振興課 054-286-9020

西部

都田川ダムで警報サイレンの訓練を実施しました

令和2年5月28日（木）、西部農林事務所が管理する都田川ダムで警報サイレンの吹鳴訓練を行いました。

都田川ダムは、かんがい用水と水道用水の供給のほか、ダム上流に降った雨を貯水し、下流域の洪水を防ぐ洪水調節機能があります。このため、洪水時にダムからの越流により、下流の河川水位が急激に上昇する恐れがある場合、川沿いに設置した6箇所の警報局から注意喚起のサイレンを鳴らします。

今回の訓練は、警報装置の操作手順等を確認する職員の訓練のほか、雨季前に実施することによる地域住民への啓発の目的で実施しました。

警報局によってアナウンス放送やサイレンの音が聞き取りにくい場所が確認されるなど、今回の訓練を踏まえ、実際にサイレンを鳴らすような洪水が発生した場合は下流の住民に確実に周知できるよう対応していきます。



西部農林事務所農村整備課 053-458-7225

浜松市認定農業者協議会が 人・農地プランを協議

西部



令和2年5月20日（水）、浜松市認定農業者協議会が役員会を開催しました。

人・農地プランの推進については、この情勢を機会ととらえて地域問題を解決する場を育成すべく、今後の方針が検討されました。

また、若手農業者サポート事業や経営戦略講座や新規就農者セミナーなどの県開催講座への協力について検討がなされました。

西部農林事務所は今後も、担い手組織の活動支援を行っていきます。

西部農林事務所生産振興課 053-458-7212

令和2年度第1回西部地域農地連絡会を 開催しました

西部

令和2年6月10日（水）、浜松総合庁舎会議室で、今年度第1回目の西部地域農地連絡会を開催しました。

換気や消毒スプレーの設置など、新型コロナウイルス感染拡大対策を講じた上で、各市や農協、公社、県の担当者31人が出席し、農地バンク事業や人・農地プランの実質化に関する情報共有と意見交換を行いました。

今回の会議により、農地バンク事業の推進方針や課題、人・農地プランの実質化の今後のスケジュール等について関係機関で共通認識を持つことができました。

西部農林事務所は、今後も担い手への農地集積の推進を行っていきます。



西部農林事務所生産振興課 053-458-7212